

(添付資料)

平成15年6月 吉日

「第3回深海バイオベンチャーフォーラム」開催についてのご案内

拝啓 初夏の候、貴社におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さてこの度、海洋科学技術センターが深海バイオベンチャーセンターの活動の一環と致しまして、第3回「深海バイオベンチャーフォーラム」を開催致しますのでご案内申し上げます。

第1回フォーラム(2001年7月開催)以後、多数の共同研究に関する打診を頂き、現在、契約が成立し実施している共同研究は、多社に及んでおります。また、研究員を派遣して頂き、共同研究の可能性を検討されている会社も数社ございます。

「深海バイオベンチャーセンター」は、地上のものとは異なる特徴を有し、貴重な微生物資源であります深海微生物や地殻内微生物及びそのゲノム情報の産業利用を図ることを目的として設立されました。私どもは既に、好アルカリ性細菌 *Bacillus halodurans* C-125 株と深海から採取された新属新種の好アルカリ性高度耐塩菌 *Oceanobacillus iheyensis* HTE-831 株のゲノム解析を完了し、更に好熱性菌 *Geobacillus* sp. HTA-426 株の塩基配列の決定をほぼ完了、その比較ゲノム研究に取りかかっております。また、有用な深海微生物や地殻内微生物のゲノム情報解析を今後遂行してまいります。これらのゲノム情報と、上記の深海、地殻内微生物の利用を図るため、当ベンチャーセンターでは、次の事業を行っております。

- 1) ゲノム情報の解析とその応用技術開発
- 2) 有用酵素の発見と生産性向上技術の開発
- 3) 深海、地殻内微生物株の各種産業への利用
- 4) 深海多細胞生物の基礎と応用研究
- 5) 微生物の耐圧性と耐圧機構の解明

上記の目標を達成するため、次の活動を実施致します。

- 1) 「バイオベンチャー・フォーラム」の開催（ニーズとシーズの出会い）
- 2) 共同研究の実施
- 3) 企業からの研究員の受入
- 4) 施設・設備の開放（オープンラボ）と研究指導

第3回深海バイオベンチャーフォーラムを、別紙の要領で開催致します。貴社におかれましては、ご参加頂き、共同研究の可能性をご検討頂けましたら、大変有り難く存じます。

参加ご希望の社（方）は、別紙の参加申込書にご記入のうえ、下記にご連絡頂きますようお願い申し上げます。また本件に関する問い合わせにつきましても、下記をお願い申し上げます。

海洋科学技術センター

〒237-0061 横須賀市夏島町2番地15

極限環境生物フロンティア研究推進課

課長 高橋 賢一

Tel.: 046-867-9627 Fax.: 046-867-9595 e-mail: kenichit@jamstec.go.jp

極限環境生物フロンティア研究システム 深海バイオベンチャーセンター  
プログラムディレクター 伊藤 進

Tel.: 046-867-9644 Fax.: 046-867-9645 e-mail: itos@jamstec.go.jp

敬具

掘越 弘毅

海洋科学技術センター

極限環境生物フロンティア研究システム長